

## 2019年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月5日  
東

上場会社名 GMOペパボ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3633 URL https://pepabo.com/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤健太郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 五十島啓人 (TEL) 03-5456-3021  
 定時株主総会開催予定日 2020年3月30日 配当支払開始予定日 2020年3月31日  
 有価証券報告書提出予定日 2020年3月31日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2019年12月期の連結業績(2019年1月1日~2019年12月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期	8,943	—	783	—	835	—	542	—
2018年12月期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2019年12月期 495百万円(—%) 2018年12月期 ー百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年12月期	104.11	103.24	31.6	13.1	8.8
2018年12月期	—	—	—	—	—

(参考) 持分法投資損益 2019年12月期 11百万円 2018年12月期 ー百万円

- (注) 1. 当社は、2018年12月期は非連結での業績を開示しておりましたが、2019年12月期より連結業績を開示しているため、2018年12月期の実績及び対前期増減率は記載していません。また、2019年12月期の自己資本当期純利益率及び総資産経常利益率は連結初年度のため、それぞれ期末自己資本及び期末総資産額に基づいて算定しております。
2. 当社は、2019年4月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。そのため、2019年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年12月期	6,371	1,769	27.0	329.88
2018年12月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 2019年12月期 1,719百万円 2018年12月期 ー百万円

(注) 当社は、2019年12月期より連結財務諸表を作成しているため、2018年12月期の数値については記載していません。

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年12月期	698	△452	△494	2,453
2018年12月期	—	—	—	—

(注) 当社は、2019年12月期より連結財務諸表を作成しているため、2018年12月期の数値については記載していません。

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年12月期	0.00	0.00	0.00	105.00	105.00	276	—	—
2019年12月期	0.00	0.00	0.00	65.00	65.00	338	62.4	19.7
2020年12月期(予想)	0.00	0.00	0.00	52.50	52.50		50.4	

(注) 1. 当社は、2019年12月期より連結財務諸表を作成しているため、2018年12月期の配当性向(連結)及び純資産配当率(連結)については記載していません。また、2019年12月期の純資産配当率(連結)は連結初年度のため、2019年12月期の1株当たり純資産に基づいて算定しております。

2. 当社は、2019年4月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。そのため、2018年12月期の配当金につきましては、株式分割前の数値で算定しておりますが、2019年12月期及び2020年12月期(予想)の配当金につきましては、株式分割後の数値で算定しております。

3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通 期	9,600	7.3	829	5.8	837	0.2	542	0.0	104.13

（注）第2四半期連結累計期間の連結業績予想は行っていません。詳細は、添付資料5ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有

新規 1社（社名）GMOクリエイターズネットワーク株式会社、除外 1社（社名）—

（注）詳細は、添付資料12ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項（期中における重要な子会社の異動）」をご覧ください。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年12月期	5,434,600株	2018年12月期	5,434,600株
② 期末自己株式数	2019年12月期	221,206株	2018年12月期	158,746株
③ 期中平均株式数	2019年12月期	5,213,160株	2018年12月期	5,268,684株

（注）当社は、2019年4月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。そのため、2018年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数（自己株式を含む）、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料5ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

※ 決算説明会の開催

当社は本日2020年2月5日（水）16時00分より、ライブ配信で決算説明会を開催いたします。下記URLより、ご視聴ください。

URL : <https://www.youtube.com/c/gmopepabo>

※ 決算説明会資料の入手方法

下記URLより、当社IRサイト内の決算説明会資料をご参照ください。なお、2月5日（水）16時頃の掲載予定となります。

URL : <https://pdf.pepabo.com/presentation/20200205p.pdf>

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	4
(4) 今後の見通し .....	5
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	5
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 連結貸借対照表 .....	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(期中における重要な子会社の異動) .....	12
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	15
(重要な後発事象) .....	15
4. その他 .....	16
主要サービス別契約件数等 .....	16

## 1. 経営成績等の概況

当社は、当連結会計年度より連結財務諸表を作成しておりますので、前年同期等との比較分析は行っておりません。

### (1) 当期の経営成績の概況

当社は、「インターネットで可能性をつなげる、ひろげる」というミッションのもと、主に個人の表現活動を支援するための様々なウェブサービス及びスマートフォンアプリを提供しております。当連結会計年度におきましては、レンタルサーバー「ロリポップ！」のプロモーション強化による契約件数増加及び2015年より積極投資を行ってきたハンドメイドマーケット「minne」の黒字化を主なテーマに掲げ、取り組んでまいりました。

当連結会計年度における「ロリポップ！」の契約件数はプロモーションの効果もあり、2018年12月末から堅調に増加いたしました。また、「minne」においてはプロモーションの抑制に加えて、収益性の改善に取り組んだ結果、増収増益となり、黒字化を達成いたしました。

その結果、当事業年度における当社の個別業績は、売上高8,738,337千円（前年同期比6.6%増）、営業利益1,005,095千円（前年同期比114.9%増）、経常利益941,983千円（前年同期比79.7%増）、当期純利益578,855千円（前年同期比23.9%増）となりました。

また、Webコンテンツ制作事業及びフリーランス向けファクタリングサービス「FREENANCE」を運営するGMOクリエイターズネットワーク株式会社の実施する第三者割当増資を当社が引受け、2019年2月18日付けで同社を子会社化いたしました。当該子会社を通じ、運営方法やマーケティングのノウハウなど、それぞれの持つサービス基盤や強みを活かし、シナジーを最大化させることで、引き続き個人の活動を支援し、事業拡大を図ります。

第2四半期から損益計算書を連結しているGMOクリエイターズネットワーク株式会社の個別業績は、フリーランス向けファクタリングサービス「FREENANCE」における積極的なプロモーション投資の結果、売上高204,851千円、営業損失216,785千円、経常損失218,944千円、当期純損失241,821千円となりました。

以上の結果、当連結会計年度における連結業績は、売上高8,943,032千円、営業利益783,867千円、経常利益835,768千円、親会社株主に帰属する当期純利益542,746千円となりました。

また、当社は知名度及び社会的信用力を高め、企業価値の向上を図ることを目的に2019年12月24日をもって、東京証券取引所JASDAQ市場（スタンダード）から東京証券取引所市場第二部へ市場変更いたしました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### ① ホスティング事業

ホスティング事業には、個人からビジネスまで幅広い用途にご利用頂けるレンタルサーバー「ロリポップ！」及びドメイン取得代行「ムームードメイン」等が属しております。

レンタルサーバー全体の契約件数は、プチ・ホームページサービスが2020年1月31日のサービス終了に向けて新規申込みを終了したこと及び退会が増加したことにより435,612件（前年同期末比664件減）となりましたが、「ロリポップ！」の契約件数はプロモーション強化が効果を発揮し、2018年12月末対比では729件増となりました。また、2019年9月にリリースした新プラン「ハイスピードプラン」などの上位プランの提供開始やオプション機能への誘導強化の結果、顧客単価は369円（前年同期比4.3%増）となりました。

「ムームードメイン」におきましては、継続的にキャンペーンを行い、新規顧客の獲得を図っているものの、2018年に実施した新ドメインの割引キャンペーンで取得されたドメインの更新率が低かったことにより、登録ドメイン数は1,216,447件（前年同期末比25,221件減）となりました。

以上の結果、当連結会計年度におけるセグメント売上高は4,487,246千円、セグメント利益は1,366,508千円となりました。

## ② EC支援事業

EC支援事業には、国内最大級のネットショップ開業・作成サービス「カラーミーショップ」及びオリジナルグッズ作成・販売サービス「SUZURI」等が属しております。

「カラーミーショップ」におきましては、契約件数は41,181件（前年同期末比2,057件減）となりましたが、顧客単価は2,640円（前年同期比11.4%増）となりました。また、2019年5月には、第三者が開発したシステムや機能をショップオーナーに提供できる「カラーミーショップ アプリストア」をリリースし、2019年12月末までに13種類のアプリ提供を開始いたしました。

「SUZURI」におきましては、継続的な新アイテムの追加やスマホアプリの改善に加えて、2019年6月及び8月に実施したTシャツセールが奏功し、当連結会計年度における流通金額が過去最高の8億円（前年同期比110.8%増）を突破いたしました。また、会員数は堅調に推移し、累積会員数は39万人となりました。

以上の結果、当連結会計年度におけるセグメント売上高は2,520,291千円、セグメント利益は876,919千円となりました。

## ③ ハンドメイド事業

ハンドメイド事業には、国内最大のハンドメイドマーケット「minne」が属しております。

2019年12月期は、2015年から実施した大規模プロモーションによって築いた作家数、作品数及びダウンロード数等のサービス基盤をベースに、収益の複層化を図るとともに、セグメント利益に関しては、通期での黒字化を達成いたしました。また、初めての単独開催となった大規模オフラインイベント「minneのハンドメイドマーケット2019」やワークショップイベントなどの各種オフライン施策を積極的に展開し、ハンドメイド体験の機会創出を図りました。

プロモーションを抑制した結果、プロモーションコストは271,895千円（前年同期比71.3%減）となりましたが、プロモーション抑制の影響が想定を上回り、当連結会計年度における流通金額は119億円（前年同期比0.8%減）となりました。また、スマートフォンアプリの累計ダウンロード数は1,121万DL（前年同期末比9.1%増）、作家数は60万人（前年同期末比22.3%増）、作品数は1,077万点（前年同期末比18.0%増）となりました。

以上の結果、当連結会計年度におけるセグメント売上高は1,602,481千円、セグメント利益は94,681千円となりました。

また、「minne」では、「CtoCハンドメイドマーケット」から「ものづくりの総合プラットフォーム」へと事業領域の拡大を図っています。具体的には、2019年7月から利用規約を変更し、「取扱領域の拡大」として、従来の「ハンドメイド＝作家自身の手で作られた作品」だけではなく、3Dプリンターやレーザーカッターなどの工作機械の利用やスキルマッチングサービスなどを通じて製作の一部の工程を第三者に委託して作った作品も、「ものづくり」という表現活動の一つであると捉え、出品が可能となりました。さらに、取扱領域の拡大に伴い、「BtoCの展開」として「ものづくり」にこだわるブランドやメーカー等の企業も出品が可能となり、CtoC領域に加えて、BtoC領域にも展開を図っています。

## ④ その他

その他には、当社が運営するブログサービス「JUGEM」に加えて、連結子会社であるGMOクリエイターズネットワーク株式会社が運営するWebコンテンツ制作事業及びフリーランス向けファクタリングサービス「FREENANCE」等が属しております。2018年10月より提供を開始した「FREENANCE」におきましては、事業拡大に伴う人員増加に加えて、機能開発及びWebプロモーションなどの投資を行っております。「FREENANCE」の業績は第2四半期から連結しており、営業損失は173,434千円となりました。

以上の結果、当連結会計年度におけるセグメント売上高は333,013千円、セグメント損失は135,194千円となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

### (流動資産)

当連結会計年度末における流動資産の残高は4,916,476千円となりました。主な内訳は、売掛金が2,043,295千円、現金及び預金が1,753,562千円、関係会社預け金が700,000千円であります。

### (固定資産)

当連結会計年度末における固定資産の残高は1,455,330千円となりました。主な内訳は、投資有価証券が682,223千円、ソフトウェアが317,839千円、工具、器具及び備品が222,337千円であります。

### (流動負債)

当連結会計年度末における流動負債の残高は4,574,910千円となりました。主な内訳は、前受金が1,752,570千円、未払金が1,620,261千円、預り金が382,770千円であります。

### (固定負債)

当連結会計年度末における固定負債の残高は27,004千円となりました。内訳は、資産除去債務が27,004千円あります。

### (純資産)

当連結会計年度末における純資産の残高は1,769,892千円となりました。主な内訳は、利益剰余金が1,723,191千円あります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、2,453,562千円となりました。各キャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において営業活動の結果得られた資金は698,304千円となりました。

これは、主に売上債権の増加額107,383千円による減少の一方で、税金等調整前当期純利益720,836千円、減価償却費226,716千円、減損損失113,782千円による増加の結果であります。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において投資活動の結果支出した資金は452,662千円となりました。

これは、主に無形固定資産の取得による支出243,153千円、投資有価証券の取得による支出175,712千円、有形固定資産の取得による支出124,053千円による減少の結果であります。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において財務活動の結果支出した資金は494,372千円となりました。

これは、主に配当金の支払額276,754千円、自己株式の取得による支出249,966千円による減少の結果であります。

#### (4) 今後の見通し

次期（2020年12月期）の連結業績見通しにつきましては、売上高9,600百万円（前年同期比7.3%増）、営業利益829百万円（前年同期比5.8%増）、経常利益837百万円（前年同期比0.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益542百万円（前年同期比0.0%増）を見込んでおります。

詳細につきましては、本日発表の決算説明会資料をご参照ください。

URL：<https://pdf.pepabo.com/presentation/20200205p.pdf>

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
2020年12月期業績予想	9,600	829	837	542	104.13
2019年12月期実績	8,943	783	835	542	104.11
増減額	656	45	1	0	—
増減率 (%)	7.3	5.8	0.2	0.0	—

(セグメント別の業績)

(単位：百万円)

		2019年12月期実績	2020年12月期業績予想	増減額	増減率 (%)
ホスティング	売上高	4,487	4,539	52	1.2
	営業利益	1,366	1,405	39	2.9
EC支援	売上高	2,520	2,863	342	13.6
	営業利益	876	1,088	211	24.1
ハンドメイド	売上高	1,602	1,660	57	3.6
	営業利益	94	146	51	54.7
その他	売上高	333	536	203	61.2
	営業利益	△135	△136	△0	—

#### (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

環境変化の激しいインターネット業界においては、企業体質の強化及び積極的な事業展開に備えるための内部留保の充実が重要であると考えますが、利益還元も重要な経営課題と認識しております。当社では、事業の成長に基づく中長期的な株式価値の向上とともに、配当性向50%以上を基本として、業績に連動した配当を継続的に実施できる収益力の安定に努めます。

上記の方針に基づき、当期の配当は1株につき普通配当65.00円（配当性向62.4%）とさせていただきます。また、次期の配当につきましては、年間1株当たり52.50円の配当金を予定しており、配当性向は50.4%とさせていただきます。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で財務諸表を作成しておりますが、今後の事業展開や国内外の諸情勢を踏まえた上で、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針であります。

### 3. 連結財務諸表及び主な注記

#### (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

		当連結会計年度 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金		1,753,562
関係会社預け金		700,000
売掛金		2,043,295
商品		7,794
貯蔵品		1,356
その他		428,210
貸倒引当金		△17,742
流動資産合計		4,916,476
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）		39,143
工具、器具及び備品（純額）		222,337
その他		2,226
有形固定資産合計		263,706
無形固定資産		
ソフトウェア		317,839
その他		85,186
無形固定資産合計		403,025
投資その他の資産		
投資有価証券		682,223
繰延税金資産		19,715
その他		86,659
投資その他の資産合計		788,598
固定資産合計		1,455,330
資産合計		6,371,807



(単位：千円)

当連結会計年度  
(2019年12月31日)

負債の部	
流動負債	
営業未払金	177,146
未払金	1,620,261
未払法人税等	231,701
前受金	1,752,570
預り金	382,770
賞与引当金	74,556
ポイント引当金	3,846
その他	332,056
流動負債合計	4,574,910
固定負債	
資産除去債務	27,004
固定負債合計	27,004
負債合計	4,601,915
純資産の部	
株主資本	
資本金	159,677
資本剰余金	160,004
利益剰余金	1,723,191
自己株式	△456,185
株主資本合計	1,586,687
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	133,091
その他の包括利益累計額合計	133,091
新株予約権	50,113
純資産合計	1,769,892
負債純資産合計	6,371,807

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
売上高	8,943,032
売上原価	3,691,744
売上総利益	5,251,288
販売費及び一般管理費	4,467,420
営業利益	783,867
営業外収益	
受取利息	1,242
受取配当金	2,280
投資事業組合運用益	43,522
持分法による投資利益	11,126
業務受託料	9,645
その他	9,645
営業外収益合計	77,463
営業外費用	
投資事業組合運用損	3,568
支払手数料	19,500
その他	2,494
営業外費用合計	25,562
経常利益	835,768
特別利益	
投資有価証券売却益	11,671
特別利益合計	11,671
特別損失	
減損損失	113,782
その他	12,821
特別損失合計	126,603
税金等調整前当期純利益	720,836
法人税、住民税及び事業税	248,334
法人税等調整額	△9,546
法人税等合計	238,787
当期純利益	482,048
非支配株主に帰属する当期純損失 (△)	△60,698
親会社株主に帰属する当期純利益	542,746

連結包括利益計算書

(単位：千円)

当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	
当期純利益	482,048
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	13,944
その他の包括利益合計	13,944
包括利益	495,993
(内訳)	
親会社株主に係る包括利益	556,691
非支配株主に係る包括利益	△60,698

## (3) 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計
当期首残高	159,677	155,594	1,457,427	△243,441	1,529,256
当期変動額					
剰余金の配当			△276,982		△276,982
親会社株主に帰属する 当期純利益			542,746		542,746
自己株式の取得				△249,034	△249,034
自己株式の処分		4,410		36,290	40,700
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	4,410	265,764	△212,744	57,431
当期末残高	159,677	160,004	1,723,191	△456,185	1,586,687

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	119,146	119,146	58,465	1,706,868
当期変動額				
剰余金の配当				△276,982
親会社株主に帰属する 当期純利益				542,746
自己株式の取得				△249,034
自己株式の処分				40,700
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純額)	13,944	13,944	△8,352	5,592
当期変動額合計	13,944	13,944	△8,352	63,023
当期末残高	133,091	133,091	50,113	1,769,892

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前当期純利益	720,836
減価償却費	226,716
のれん償却額	16,545
減損損失	113,782
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	6,240
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△13,208
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△14,243
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△28,349
投資事業組合運用損益 (△は益)	△39,954
持分法による投資損益 (△は益)	△11,126
受取利息及び受取配当金	△3,523
投資有価証券売却損益 (△は益)	△11,671
売上債権の増減額 (△は増加)	△107,383
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,687
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△202,313
営業未払金の増減額 (△は減少)	34,685
未払金の増減額 (△は減少)	△2,521
前受金の増減額 (△は減少)	23,130
預り金の増減額 (△は減少)	△14,801
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	54,453
その他	27,359
小計	771,963
利息及び配当金の受取額	3,535
法人税等の支払額	△77,194
営業活動によるキャッシュ・フロー	698,304
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△124,053
無形固定資産の取得による支出	△243,153
投資有価証券の取得による支出	△175,712
投資有価証券の売却による収入	42,479
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△13,747
投資事業組合からの分配による収入	60,499
敷金及び保証金の回収による収入	1,025
投資活動によるキャッシュ・フロー	△452,662
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
自己株式の取得による支出	△249,966
ストックオプションの行使による収入	32,348
配当金の支払額	△276,754
財務活動によるキャッシュ・フロー	△494,372
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△248,730
現金及び現金同等物の期首残高	2,702,293
現金及び現金同等物の期末残高	2,453,562

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(期中における重要な子会社の異動)

第1四半期連結会計期間において、GMOクリエイターズネットワーク株式会社の株式を取得したことにより、連結の範囲に含めております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

当社グループは、個人向けにインターネットサービスを提供しており、「ホスティング事業」「EC支援事業」「ハンドメイド事業」の3つを報告セグメントとしております。「ホスティング事業」では、主にサーバーを提供するレンタルサーバーサービスやドメイン取得や活用に関わるドメイン取得代行サービスを提供しており、「EC支援事業」では、主に電子商取引の運営を支援するネットショップ開業・作成サービスを提供しております。また、「ハンドメイド事業」では、ハンドメイドマーケットサービスを提供しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。また、報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	ホスティング 事業	EC支援 事業	ハンドメイド 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	4,487,246	2,520,291	1,602,481	8,610,019	333,013	8,943,032	—	8,943,032
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	4,487,246	2,520,291	1,602,481	8,610,019	333,013	8,943,032	—	8,943,032
セグメント利益 又は損失(△)	1,366,508	876,919	94,681	2,338,109	△135,194	2,202,914	△1,419,046	783,867
セグメント資産 (注) 4	650,128	680,982	1,287,598	2,618,708	172,001	2,790,709	3,581,097	6,371,807
その他の項目								
減価償却費(注) 5	118,349	69,703	—	188,052	4,292	192,345	34,371	226,716
のれんの償却額	—	12,000	—	12,000	4,545	16,545	—	16,545
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額(注) 6	110,437	200,776	—	311,214	—	311,214	85,111	396,325

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、フリーランス向けファクタリングサービス「FREEMANCE」における営業損失は173,434千円であります。
2. セグメント利益の調整額△1,419,046千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
4. セグメント資産のうち、調整額に含めた報告セグメントに配分していない全社資産の金額は3,581,097千円であり、その主なものは、現金及び預金、関係会社預け金、投資有価証券、管理部門に係る資産等であります。
5. 減価償却費の調整額34,371千円は、報告セグメントに帰属しない全社資産の減価償却費であります。
6. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額85,111千円は、報告セグメントに帰属しない全社資産の設備投資であります。

**【関連情報】**

当連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

**1. 製品及びサービスごとの情報**

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

**2. 地域ごとの情報****(1) 売上高**

本邦以外の外部顧客への売上高は、連結損益計算書の売上高の10%未満であるため記載を省略しています。

**(2) 有形固定資産**

本邦以外に所在している有形固定資産がないため該当事項はありません。

**3. 主要な顧客ごとの情報**

外部顧客に対する売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しています。

**【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】**

当連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

(単位：千円)

	ホスティング 事業	EC支援事業	ハンドメイド 事業	その他	全社・消去	合計
減損損失	—	67,187	—	45,254	1,341	113,782

**【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】**

当連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

(単位：千円)

	ホスティング 事業	EC支援事業	ハンドメイド 事業	その他	全社・消去	合計
当期償却高	—	12,000	—	4,545	—	16,545
当期末残高	—	—	—	—	—	—

**【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】**

当連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

該当事項はありません。



(1株当たり情報)

項目	当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
1株当たり純資産額	329円88銭
1株当たり当期純利益金額	104円11銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	103円24銭

(注) 1. 当社は、2019年4月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。そのため、当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を算定しております。

2. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
1株当たり当期純利益金額	
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	542,746
普通株主に帰属しない金額(千円)	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益金額(千円)	542,746
普通株式の期中平均株式数(株)	5,213,160
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—
普通株式増加数(株)	43,926
(うち新株予約権(株))	43,926
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	—

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	当連結会計年度末 (2019年12月31日)
純資産の部の合計額(千円)	1,769,892
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	50,113
(うち新株予約権(千円))	(50,113)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	1,719,778
1株当たりの純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	5,213,394

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

#### 4. その他

##### 主要サービス別契約件数等

サービス別契約件数等は以下のとおりです。

事業部門	2018年12月期 第4四半期末 (件)	2019年12月期 第1四半期末 (件)	2019年12月期 第2四半期末 (件)	2019年12月期 第3四半期末 (件)	2019年12月期 第4四半期末 (件)	対前年 同四半期末比 (%)
レンタルサーバー (注)	436,276	438,307	438,271	438,550	435,612	99.8%
ムームードメイン	1,241,668	1,237,714	1,229,674	1,223,346	1,216,447	98.0%
カラーミーショップ	43,238	42,705	42,175	41,657	41,181	95.2%

(注) レンタルサーバーは「ロリポップ!」「ヘテムル」「プチ・ホームページサービス」の合算です。

「SUZURI」における流通額は以下のとおりです。

	2018年12月期 第4四半期	2019年12月期 第1四半期	2019年12月期 第2四半期	2019年12月期 第3四半期	2019年12月期 第4四半期	対前年 同四半期比 (%)
流通額 (千円) (注)	120,731	136,617	222,535	271,183	249,948	207.0%

(注) 流通額は、当該四半期会計期間における数値です。

「minne」における各種KPIは以下のとおりです。

	2018年12月期 第4四半期末	2019年12月期 第1四半期末	2019年12月期 第2四半期末	2019年12月期 第3四半期末	2019年12月期 第4四半期末	対前年 同四半期末比 (%)
流通額 (千円) (注)	3,235,027	3,197,471	2,960,888	2,779,077	3,043,596	94.1%
作家数	495,423	516,651	547,923	577,594	606,091	122.3%
作品数	9,133,672	9,568,252	9,985,658	10,399,080	10,774,419	118.0%
アプリダウンロード数	10,277,635	10,521,907	10,739,379	10,975,346	11,217,537	109.1%

(注) 流通額は、当該四半期会計期間における数値です。